# 再評価結果(平成19年度継続事業箇所)

担 当 課:中部地方整備局都市整備課

担当課長名: 田中 成興

			<u> </u>		1 120/1
事業名	s なだはるさめせん 穴田春雨線	事業 区分	街路	事業 主体	愛知県
起終点	あいちけんせ と しにしごうちょう 自:愛知県瀬戸市西 郷 町 あいちけん せ と し いちりづかちょう 至:愛知県瀬戸市一里塚 町			延長	0 . 6 k m

#### 事業概要

本路線は、瀬戸市東部を南北に走る東海環状自動車道せと赤津インターチェンジと瀬戸市中心市街地を結ぶアクセス道路です。この道路は、狭小な幅員であるが、陶土を運搬するダンプ等の大型車も多く、また、通学路にもなっているため、早期の道路整備が必要な状況となっています。これらのことから、平成9年度より東に接続する(主)瀬戸設楽線(道路事業)と同時に街路事業による整備を行い、交通の円滑化による都市機能の向上と交通の安全確保を図るものである。

52 0 0										
H 9 年度事業化		H 2 年度都市計画決定		H 9 年度用地着手		H 1 4 年度工事着手				
全体事業費		;	約52億円	事業進捗率		8 5 9	6 供月	月済延長		347m
計画交通量		9,100	0台/日							
費用便益比	В/	C	総費用	(残事業)/(事業全位	<u>t)</u>	総便益	(残事業)/	(事業全体)	基準年	
	(事業全体)			- / 5 7億	円		-	/ 9 9 億円	平成 1	8年
	1	. 7	事業費:	- / 5 6億円	3	走行時間短縮便證	益:	- / 9 6 億円		
	(残事業)		維持管理費:	-/0.5	1 億円	走行費用減少便證	<b>á</b> :	- / 2 . 5億円		
						交通事故減少便證	<b>á</b> :	- / 0 . 0 0 億円		

#### 事業の効果等

- ・都市の再生(DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する。)
- ・歩行者・自転車のための生活空間の形成(当該区間の歩行者・自転車の通行の快適性・安全性が向上する。

#### 関係する地方公共団体等の意見

### 事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等

東海環状自動車道せと赤津インターチェンジ供用後は交通量が増大している。また、本路線の南東に位置する瀬戸塩草土地区画整理事業が平成19年度より保留地処分の予定であるため、早期に本路線を整備する必要性が増大している。通学路としての歩道整備も早期に必要である。

## 事業の進捗状況、残事業の内容等

用地買収は約97%進捗している。

残事業は、用地買収1件、道路工事L=300m

## 事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等

用地交渉や代替地の選定等に時間を要したことから、事業が長期化したが、すでに工事も概成している。残地権者に も事業への反対者は無く、任意交渉により平成18年度に用地買収し、平成19年度に事業完了を目指す。

### 施設の構造や工法の変更等

新工法による大規模なコスト縮減はないが、再生材の使用等によりコスト縮減を図るとともに、「あいくる材」の積 極的な活用等により環境負荷の低減に努める。

対応方針 事業継続

